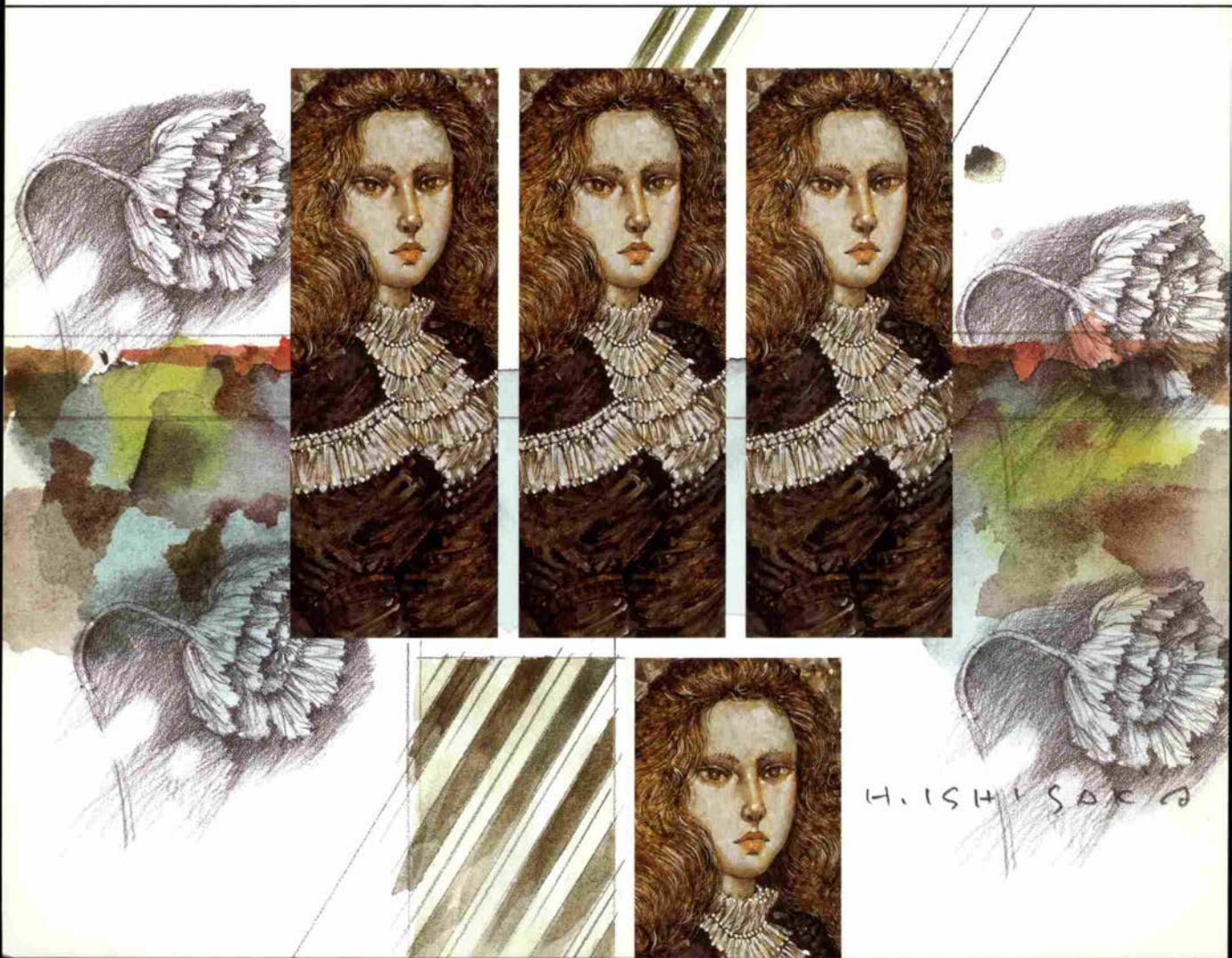


VOL. 504 小さく光る月刊神戸っ子

2003年6月1日発行 毎月1日発行 第42巻 第5号
通巻504号 昭和40年1月20日 第三種郵便物許可

KOBECCO 2003 6





KOBE 65th Anniversary TOKYO 20th Anniversary

PEARL COMMUNICATION



kinoshita
pearl

パールサロン神戸

神戸市中央区山本通1-7-7(北野坂)
TEL.078-221-3170
FAX.078-221-9427

南風吹く雨上がり



JEWELRY **タジマ**

神戸市元町2丁目TEL.078(331)5761

Dear Princess
ショッピングリスト
(京阪神地区)

- 三宮店
☎078-391-3918
- 元町店
☎078-322-0761
- さんちかタウン店
☎078-331-1331
- 大丸梅田店
☎06-6343-4140
- 阪急三番街店
☎06-6372-1611
- エスト-1店
☎06-6372-3357
- 心齋橋OPA店
☎06-6282-8036
- なんばCITY店
☎06-6644-2899
- ラ・セレナ店
☎06-6625-2453
- 四条河原町阪急店
☎075-211-6222

 **ISM GROUP**
神戸市中央区布引町1-1-10
☎(078) 222-3641 (代)
<http://www.ismgroup.co.jp>

撮影/米田英男
ヘア&メイク/林秀幸(ビューティーサロンジュノン)
モデル/坂井真理子(海星女子大学2回生)
撮影協力/神戸プラトン装飾美術館北野(イタリア館)
靴/TUTTI

ワンピース ¥18,000

Dear Princess

F a t h e r ' s d a y 6 . 1 5

ガンバリ父さんに乾杯!

さんちか 父の日

さんちか各店ご利用の方に応募券を1枚進呈、応募箱にご投函ください。
抽選で下記賞品をプレゼント!

賞品

- 人気ゴルフ用品
「ゼクシオドライバー&アイアンセット」— 2名様
- ホンダ50ccスクーター「Today」— 2名様
- さんちかギフト券(1,000円分)— 150名様

応募箱場所:「夢広場・レストランモール・さんちかインフォメーション」
当選発表:6月16日(月)抽選の上、当選者ご本人に郵送通知いたします。
3等賞当選者の方は、さんちかインフォメーションにて引換となります。



神戸の
sanica
The New Heart of Kobe 神戸三宮駅前
http://www.sanica.com

さんちか名店会 神戸市中央区三宮町1-10-1 ☎078(391)3965

●営業時間/AM10:00~PM8:00(飲食店はPM9:00オーダーストップ) ●定休日/毎月第3水曜日

展望大浴苑(九階)とご昼食プラン

そうしゅんふ

奏旬譜

パーティールームにてお食事コース

平日 6,000円 休日 6,500円(税・サ込)

(お正月及びお盆の期間は休日料金)

お食事時間 1回目/11:30より ※ご入浴は時間内に1回のみとさせていただきます。
2回目/13:00より ※お部屋・浴衣はご用意いたしません。
ご入浴時間 11:30~15:30 ※前日までにご予約をお願いいたします。
※和食堂にてお召し上がり頂く場合もございます。

ご宴会場にてお食事コース

平日 7,000円 休日 8,000円(サ込・税別)

ご利用時間/11:30~15:30

※10名様以上で前日までにご予約をお願いいたします。
※ご入浴は時間内に1回のみとさせていただきます。
※お部屋・浴衣はご用意いたしません。
※年末、年始及び夏季期間は除きます。
※ホテルバスの送迎につきましてはご相談ください。(10名様~25名様)



※お料理はご予約の人数に合わせてお出しします。

■予約専用電話 ☎078-903-5489
(午前9時~午後9時)

有馬グランドホテル

■ご予約以外のお電話・お問い合わせは ☎078-904-0181(代)
〒651-1401 神戸市北区有馬町1304-1 FAX(078)904-0297
ホームページ <http://www.arima-gh.co.jp/>

予約センター

●大阪(06)6341-8747 ●名古屋(052)582-2031 ●東京(03)3567-7812

Gustav Klimt und das Frauenbild in Wien um 1900

クリムト 愛の世界

19世紀末から20世紀にかけて、ウィーンの世界に君臨した巨人、グスタフ・クリムト（1862-1918）。彼の描く絵画、なかでもまばゆい金箔や色とりどりの装飾に飾られた女性像は、爛熟した世紀末文化を象徴するイメージといえるでしょう。ベルヴェデーレ宮オーストリア絵画館の全面的な協力を得た今回の展覧会では、クリムト最愛の女性を描いた「エミーリエ・フレージェの肖像」、

「スーダ・ヴェリタス」、 「アダムとイヴ」などの代表作を厳選。また数々の素描作品から大作壁画「ペートル・ベン・フリーズ」の35mに及ぶ精巧な複製までクリムト芸術の全貌を一堂に紹介します。

クリムトに影響を与えたマカロトやロマコ、クリムトを乗り越えようとしたシレーヤコシユカといった画家たちの作品や、エミーリエ・フレージェがデザインした衣装などもあわせて展示、黄金期ウィーンの華麗な世界に多方面からアプローチを試みます。

退廃的な日々なかで画家たちが放った、はかなくも、激しい光。100年の時を経て今、よみがえります。



(上)グスタフ・クリムト
「エミーリエ・フレージェの肖像」
〔部分〕
1902年 油彩・カンヴァス
ウィーン市立歴史博物館蔵
©The Collection of Historisches
Museum der Stadt Wien

(左)グスタフ・クリムト
「ユディットI」〔部分〕
1901年 油彩・カンヴァス
ベルヴェデーレ宮オーストリア
絵画館蔵
©The Collection of Österreichische
Galerie Belvedere

クリムト 1900年ウィーン的美神展

2003

6.28-9.21

兵庫県立美術館 [芸術の館]

開館時間／午前10時～午後6時
(金・土曜日は午後8時まで)
入場は閉館30分前まで

休館日／月曜日 ただし、祝日の場合は
開館、翌日休館

観覧料／一般 1500円(1300円)
大・高生 1200円(1000円)
中・小生 700円(500円)

()内は前売りと20人以上の団体料金

※県内在住・在学の中・小生はココロカードの提示
により無料

※県内在住の65歳以上および県内在住の障害者
の方は当日料金の半額

※常設展は別途料金(本展とあわせて観覧する場
合は割引)

主催／兵庫県立美術館

読売新聞大阪本社

NHK神戸放送局

後援／オーストリア大使館 兵庫県

兵庫県教育委員会 神戸市

神戸市教育委員会

(財)伊藤文化財団

協賛／さんでん 大和ハウス工業

ダイワボウ情報システム トヨタ自動車

ニッセイ同和損害保険

非破壊検査 ビーバンジョア

松下電器産業

企画協力／プレートラスト

 **兵庫県立美術館**
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

〒651-0073 神戸市中央区臨浜海岸通1-1-1

TEL.078-262-0901

<http://www.artm.pref.hyogo.jp>

■交通案内

阪神岩屋駅

徒歩8分

JR灘駅

徒歩約10分

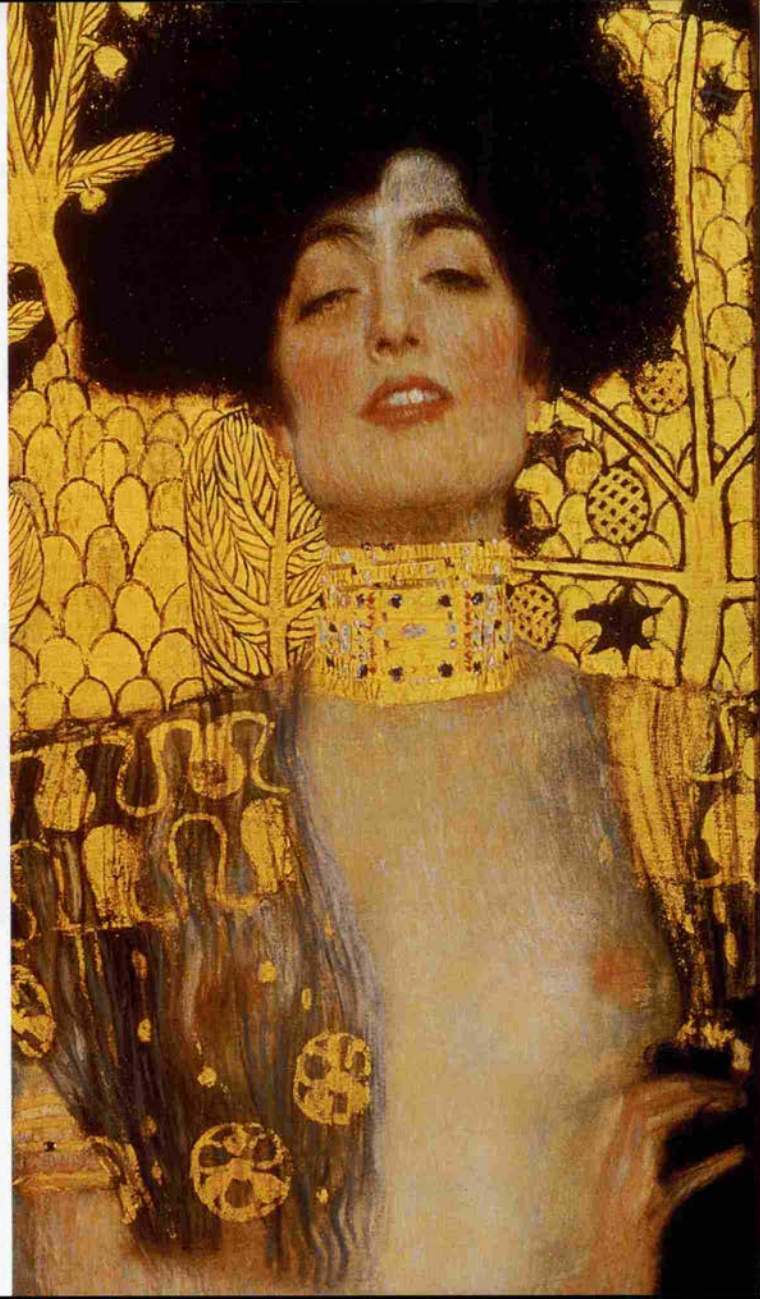
阪急王子公園駅

徒歩約15分

地下有料駐車場

乗用車80台

混雑しますので公共交通機関をご利用ください。



Reeneration-Surroundings
 and Architecture

TADAO ANDO

安藤忠雄建築展 2003

再生—環境と建築

震災復興の8年

2003年6月5日(木)～7月21日(月)

兵庫県立美術館

21世紀の世界に、建築家・安藤忠雄が提案するのは〈環境〉を視座に据えた建築です。建築単体で完結してしまうのではなく、都市との関わり、歴史との関わり、社会との関わり、といったさまざまなものとの関わりの中で、場所に刺激を与えるべく、新たな関係を創り出す。ときにその試みは、敷地に刻まれた〈場所の記憶〉を掘り起こし、それを建築によって顕在化させる、環境の〈再生〉を実現するものです。

日本からヨーロッパ、アメリカと国際的な活動を続けながら、安藤忠

雄は、一貫してこの主題を追求してきました。展覧会では、その安藤忠雄の近作を映像、模型、ドローイング、スケッチ等さまざまな素材で紹介し、〈次の時代の建築〉を展望します。

また、阪神・淡路大震災後8年が経ちました。復興の文化的シンボルとして計画された兵庫県立美術館にて、その美術館、神戸市水際広場、復興集合住宅、淡路夢舞台などの復興計画のプロセス等も合わせて紹介し、これからの阪神・淡路の復興について考える機会したいと思います。



出展作品

神戸
 兵庫県立美術館+神戸市水際広場 六甲の集合住宅Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 淡路夢舞台

東京
 同潤会青山アパート建替計画 国際子ども図書館

直島
 直島コンテンポラリーアートミュージアムⅠ・Ⅱ・Ⅲ 直島・家プロジェクト

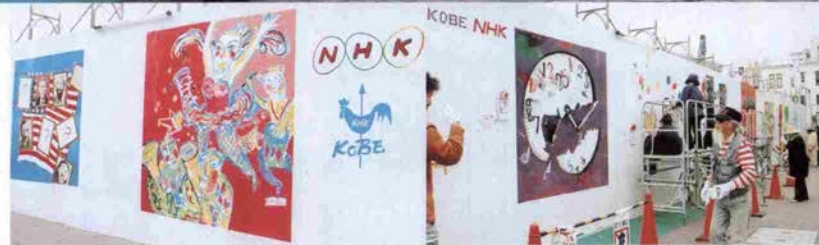
ニューヨーク
 グラウンド・ゼロ・プロジェクト マンハッタンのパントハウス

フォートワース
 フォートワース現代美術館

パリ
 ビノー現代美術館 ユネスコ瞑想空間

出品/
 映像・建築模型・ドローイング・スケッチ・写真等

● NHK

神戸放送会館
着工記念神戸二紀会
壁画に
アタック

図画の日を創るために。神戸二紀会有志がNHK神戸放送会館着工記念に壁画を描き終えて（左）下は制作中の風景（右下）は中西勝画伯

重い現実と夢と

NHK新会館の壁画によせて

NHK神戸放送局長 原口洋一

NHK神戸放送局の新会館は、震災10年の2005年開局をめざして建設工事が始まっています。

工事現場を囲う壁に、この程神戸二紀会の有志の皆さんが、三日がかりで絵を描いてくださいました。壁画の原画は中西勝画伯の作品で、現場では中西画伯もみずから絵筆をとって監修されました。

壁画は、震災で壊れた時計からユートピアを夢想する星と月を持った女性像まで16枚にのほります。

スイカを手にわきあいあいの群像の隣では、臓器移植の問題が提起されています。貿易センタービルのテロの場面に立ちすくむような衝撃を受ける方もおられるかもしれません。重たいテーマです。

中西さんは、「私たちの生きている現実がいかに多くの問題があるかということを示す一方で人間の夢や理想も表現した」と語っておられました。確かに人間性を踏みこじる悲惨でおぞましい現実を直視してこそ花を持った娘やユイモラスな動物たちが生き生きと輝いて見えます。私は、この壁画に「新しい放送局は重い現実を目を背けず21世紀の神戸の夢を紡げ」と励まされているようでありませ

第19回日本アマチュア 全国大会 シャンソンコンクール



山田 隆雄

■日時：2003年6月21日(土)午後5時開演
■会場：神戸文化ホール・中ホール

(市営地下鉄「大塚山」下車徒歩1分(神戸駅)下車北へ徒歩約10分)

【審査員】 審査委員長 山田隆雄(神戸市視覚文化協会会長)
審査員 石井 好子 (日本シャンソン協会会長・シャンソン歌手)
橋本 秀 (文芸文化賞員)
山口 幸一 (神戸新聞社社長)
横濱 英雄 (元宝塚歌劇団理事・演出家)

【ゲスト】 山田 隆雄 (第16回優秀男声歌唱賞受賞者)

賞 最優秀歌唱賞 7/1日(金) 神戸文化ホール(大)ホールでの
2003年度大会(神戸市立中央体育館(仮会場))が
開かれます。また50名程度としてフランス佳歌歌唱家を贈呈。
その他歌唱賞、賞状賞、歌謡賞など。

●入場料：3,500円(自由席・消費税含)

▶神戸文化ホールA (078-261-3535)

▶神戸コンサート協会 (078-605-6351)

※電話予約によるチケット配達サービス可

▶チケットぴあ (0670-02-6999)

①チケット予約 (0670-02-6999)は、パソコンを利用した
自由席自動販売の予約システムです。[PCコード240-650]
※お近くの「ファミリーマート」でもチケットぴあのチケットが購入
できます。購入時にPCコードが必要です。

■主催/神戸市 (財)神戸市民文化振興財団 (財)神戸市視覚文化協会
実行/日本シャンソン協会 FM神戸放送局 (財)神戸市視覚文化協会
協賛/BSフジ
■お問い合わせ/財団 神戸市民文化振興財団 TEL078-222-7105

60歳からのデビュー

第11回

「あなたにシャンソンを」



山田 隆雄

■日時：2003年7月10日(木)

■会場：舞子ビラ神戸・あじさいホール(JR「舞子駅」下車徒歩約10分)

●入場料：無料

【ゲスト】 SHIN 太郎 (第17回日本アマチュアシャンソンコンクール全国大会最優秀歌唱賞受賞)

森岡 令子 (第18回日本アマチュアシャンソンコンクール全国大会最優秀歌唱賞受賞)

■主催/神戸市 (財)神戸市民文化振興財団 (財)神戸市視覚文化協会
協賛/日本シャンソン協会 (財)神戸市視覚文化協会 (財)神戸市視覚文化協会

実行/神戸新聞社 FM神戸放送局
協力/シャングリラホテル舞子ビラ神戸
協賛/BSフジ
■お問い合わせ/財団 神戸市民文化振興財団 TEL078-222-7105



We Serve The Best Quality

私たちは、最高の品質を提供します。



boulangerie DONQ française



ドンク
技術指導部
菊谷 尚宏

フランス・パリ
2002パナカリー・ワールドカップ
日本代表チーム総合優勝！！

SECOND COVER

これは神戸を愛する人々の手帖です
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人に楽しい道しるべ
これは神戸っ子の心の手帖です。



KOBECCO 2003

伊丹マリ子

〈デザイナー〉

— 自己満足で終わらない —

ほんとうの意味で手に職をつけたいと、神戸ファッション専門学校ファッションクリエーター学科アパレルデザインコースで、ゆっくりのびのびと勉強した。面倒くさいと思えばやっつけていけない世界。ボディの上で試行錯誤を繰り返したデザインは、「2003ファッションフェア」で神戸市長賞を受賞した。今はまだクリエイティブ志向にかたむきがちだが、テクニクでこまかさず、シンプルで美しい物創りを追求する。何でも勉強と仕立ての良さを重視した、オリジナルシャツのオーダーを受けたりもしている。

卒業後は、これまで学んだことをもっとほりさげていきたいと、現在は社会人の道を選ばず、フランス留学をめざし準備中。平面パターンの日本とは感覚の違う西洋で勉強し、視野を広げ見聞を深め、触発されたい。本場のオートクチュールを体で感じたい。と夢はふくらむ。今年は京都に拠点を移し、日本古来の染めや、織り、友禅の絵付けにも挑戦する。

スタートが遅れても、与えられるだけの環境から飛び出し、焦らず自分を大切にしたい。自分主体の人生を歩んで行きたいと語る若さに、無限の未来が見える。〈山本〉



KOBECCO 2003

中尾浩司

(デザイナー)

— 日々発見の修業中 —

もともとおしゃれ好きの男の子というわけではなかった。いったん福岡の大学に進学したが、にぎやかで開放的な天神の街で過ごすうち、何となくファッションに興味が出てきた。この道に進んでみようかと神戸にもどり、神戸ファッション専門学校へ入学した。

初めは服飾の知識もなく、作業はゆっくりだったが、まわりの友人に触発され少しずつ積極的になっていった。三年間専門の勉強をし、「2003ファッションフェア」で大賞福富芳美賞を受賞した。デザイン画の一次選考に残った時はほんとうにうれしかった。実際に出来上がった作品は、予想

以上のできばえだったが、賞を取れるなんて思ってもなかった。また一歩前進した。今はメーカーで子供服のパターンの仕事をしている。小さい子供は体のわりに頭が大きくおなかもでているし、おむつの分も考えないといけない。パターンを起すにも気をつけないといけないことが山ほどある。日々新しい発見で、仕事の進め方ややり方をいろいろと学びながら修業中の毎日。これからもっと力をつけて、人に頼らず自分の力でやっていきたい。将来はメンズのデザインも手がけてみたい。と静かに語った。

〈山本〉



ひと未来館オープン



「H A T 神戸の「人と防災未来センター」Ⅱ期施設「ひと未来館」が4月26日にオープン。いのちの輝さを体感できるシアターや展示がある。

インフィオラータ北野

「北野のインフィオラータ」が4月26、28日に開かれ、式典が26日に。花も音楽もすばらしい。



↓新神戸オリエンタルホテルのグルメ企画で「温故知新」をテーマにした、日本料理と中華料理の出会いが5月25日夜、超満員



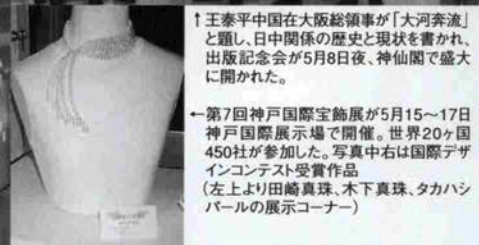
「4月29日夕の日に加西市のフラワーセン」
「ター」で、2003年のフラワープリンセス3人が選ばれた。



「神戸港を考える会」の春イベント「ワラチ」
「ワラチ」が4月20日に大丸前をスタート。神戸の中の中国をテーマに華僑博物館や南京町を中心に。



↑「南国かしまの夕べ」が5月14日に生田神社会館で。大丸で開催の第35回南国鹿児島島の物産と観光展の出展者との親睦をかねた。
↑神戸三ツギヤラーにおいて、森本計一さんのパリ、NYを描いた油絵展が5月1日から開催され、軽やかだが円熟した画風を披露。



↑王泰平中国在大阪総領事が「大河奔流」と題し、日中関係の歴史と現状を書かれ、出版記念会が5月8日夜、神仙閣で盛大に開かれた。

←第7回神戸国際宝飾展が5月15～17日神戸国際展示場で開催。世界20ヶ国450社が参加した。写真中右は国際デザインコンテスト受賞作品（左上より田崎真珠、木下真珠、タカハシパールの展示コーナー）



→兵庫運河に「空芸美術館」が現れた。5月31～5日堀尾貞治さんを中心に、傘やオマージュが並び、多数のアーティストがパフォーマンスを。



→5月1～6日大丸で「2003 洋菓子フェスタ in KOBE」開催。パティシエによる大型作品や創作ケーキが並び、神戸国際調理製菓専門学校の学生作品も。

●コウベスナッフ

↓ギャラリー北野坂で4月29日～5月11日八木淳一素描展「いらさの冠」が開かれた。純度の高いデッサンの数々。



←5月3日～8日トウキョウギャラリーで中井博子展が。花の香りとお心を感じる水彩アクリル画



→鎌田京子絵と書展「すべては光の中へ」が4月19日～24日ギャラリーオスカで。踊る色彩、独自の言葉を綴る書が並んだ。





●ある集い●木彫「はちのす会」

木彫「はちのす会」

木彫「はちのす会」一同は、四月十一日から十五日まで、三宮さんちかにて作品展を開催いたしました。80名の出品者全員がはちのす会師範科免状をもち、普段は各自が担当するカルチャーセンターや公民館などで、木彫指導に励みその合間をぬってこれらの大作を仕上げるというエネルギーな仲間たちです。今回も椅子や机、コンソールや大型鏡、レリーフや少年少女の立体作品などを、展示しました。デザインもバラやアカンサス、ぶどうや鳥などさまざま。皆のバイタリティーあふれる秘訣はやはり木彫の魅力にひかれ、木の精に包まれているからでしょう。

はちのす会を主催する渡辺一生氏は、一九五〇年から木彫芸を手掛け、制作活動を中心に各地で指導に努めています。会員対象にした月二回の本部西宮のアトリエのお稽古はいつも笑い声が絶えません。会員が指導する教室は、北は北海道から南は九州までの全国展開をしており老若男女を問わず、楽しい制作活動を続けています。

彫刻刀を持つ手を動かして、木と向かい合うという心癒される時間をもつことは、現代社会において、最高の贅沢かもしれません。

■問い合わせ先

渡辺一生・渡辺一笙木彫教室

西宮市千歳町4-12

☎0798-23-3300



●ある集い●「川柳大学」神戸ゼミ「子の会」

「川柳大学」神戸ゼミ「子の会」

一九九六年の子の年に、時実新子の「川柳大学」神戸ゼミ、「子の会」がスタートしました。代表世話人の岸本きよのを中心に毎月、第二日曜日の午後、湊川神社西の神戸市立総合福祉センターで例会を行なっています。会員二十人が、自分の喜怒哀楽を五・七・五の十七音字に表現しています。

この度、広東料理「悠苑」さんのご厚意で、川柳色紙展を開くことになりました（阪神ゼミ「実の会」、夙川ゼミ「新の会」との共催。おいしいお料理を食べながら、私たちの川柳の作品を見てください。

★「子の会」の会員たちの川柳作品
 赤い実はまだ赤いのにヒヨは来ぬ 玉江
 一・一七 西に真白き月出でて 幸生
 あの人の催眠術に眠いふり 守弘
 幻の子がせがむ汽車ポッポ 喜代
 かけつきのおぼちゃんの家まだ空地 やす子
 ひとりでも生きてはいける爪の土 二紀花
 風の音樹の音覚悟てかしく いち子
 好きと書く脅迫状になつてゆく 恵美子
 見送つてばかりの案山子送られる きよの
 カーナビに私の家がありません 節子
 一本の植樹から森を夢見る 幸男
 今ここに在る意味 つよく蚊を叩く 清美
 そんな日はプラス思考で靴をはく 武明
 深酒や君は結婚すると言う 文擴
 神戸のキュービー海風を受けて立つ ふさ子
 ゴム風船弾けるまでは膨らもう 咲子
 真夜中の剣い猫にだけ弱み見せ 智以子
 大阪のかもめも来てる神戸港 あい
 青空を作る仕事をしています 利秋

■川柳色紙展は、三宮トアロード「悠苑」（電話078-331-7777）で6月中開催

ANGLE KOBE

NADA-GOGOHO

JUNE

PHOTO Mann Kikuchi







あでやっこ

水中だより ③

「ヤー、こんにちは」

恋人のように待っている私の元へナポレオン君は現れました。私に語りかけ、私を癒し私をはげまし再会を約束して去って行きます。バラオの青い海での出来事です。

撮影者/森 和子(大阪)
ダイビング歴8年

撮影地/バラオ(ブルーコーナー)

モデル・サイズ/ナポレオンフィッシュ
150cm

機材・カメラ/モーターマリンⅡ
フィルムリアラ

Adeyacco Under Water Photo Club



「あでやっこ」は沖縄・宮古島・ニューカレドニア・インドネシア・モルディブと世界の海で活動する、海と南の島を愛する女性たちのグループです。彼女たちが撮影したひたすら青く広い海を、そして珍しい魚たちの水中写真をシリーズでご紹介いたします。



表紙／石阪春生
セカンドカバー／米田定蔵
目次／「植物誌・ダツラ」市川京子

6月号目次◆2003—504

- 10 KOBECOCO2003／伊丹マリ子・中尾浩司
12 神戸スナップ
14 ある集い／はちのす会・子の会

- 16 ANGLE KOBE／NADA—GOGOHO 菊地満
18 あでやっこ水中だより③／森 和子『ヤー、こんにちは』
20 座談会／花とみどりの回廊つくり シリーズ②
26 特集／神戸の水
38 神戸のお嬢さん／中鼻佐和さん 池上佳寿子さん
46 ボンテベルレ2003神戸クラシックカーバレード
49 私の意見／稲垣嗣夫
50 ポエム・ド・コウベ／詩・画 由良佐知子
52 創刊42周年記念復刻版名作シリーズ／横尾忠則
54 特集（和の伝統）①井茂圭潤
60 特集（和の伝統）②花柳芳五三郎
62 特集（和の伝統）③森田耕山
68 プロフェッサーPの研究室／岡田 淳
70 神戸のアーバンデザイン／小林郁雄
71 神戸のモダンリビング／中川俱子
72 神戸JC先輩・後輩対談⑥阿部泰久×キラン・S・セティ
73 次代を創る神戸のニューリーダー⑧／須浪道広
78 ひょうごウォーク
80 話題のひろば
84 有馬歳時記
86 神戸の本棚
88 ブチカフェドコウベ③／信時哲郎
90 ぴっといん
92 イベントスケジュール
94 ポケットジャーナル
98 各駅停車の神戸歴史ウォーク⑤／田辺眞人
100 北斎ミステリー⑤／中右 瑛
102 みだら夜話④／浅黄斑・え／犬童 徹
104 コーヒーカップの耳⑪／出石アカル・え／菅原洗人
106 連載小説⑤神戸はしけの女／岡本真穂・え／新家保夫
112 プレゼントメイト
113 愛読者サロン
116 神戸っ子倶楽部法人会ニュース
120 KITANO HOT NEWS
122 神戸うまいもん&ドリンキングNEWS
123 神戸百店会だより
写真／米田定蔵 池田年夫 松原卓也 米田英男

美しい神戸のまちに 「花とみどりの回廊づくり」を

都市のまちづくりでなかで避けて通れないゴミ、不法駐輪、落書き等の問題。各地区様々なアイデアで独自のまちづくりを展開しています。その個性を集結して、「花とみどりの回廊づくり」を神戸の都心地域に広げるため、第1回花とみどりのまちづくり懇談会が開催されました。

商店街が抱える問題と それぞれ独自の取り組み

松下 六甲山緑化100周年を機に、様々な議論をしてきました。美しい神戸のまち、市民が誇れるまちとなるためには、まずポイ捨てや落書き、不法駐輪等の問題があります。この「花とみどり」と「不法駐輪の撤去」という関係ですが、やはり地域で花やみどりをしっかりと自分達でつくって行き、それをきれいに見ていただける為にも、不法駐輪等を排除するという運動につながればと思っています。

瀬川 私達の商店街でも駐輪問題が大変な問題になっています。近

くに大型商業施設があるというところで、かなりの不法駐輪があります。商業地区なので、むやみに取り除くわけにもいきません。東まちづくり会を通して順次指導員をおいているのですが、買い物客の自転車を取り除くわけにもいかず、何か対策を考えていかななくてはならない時だと感じています。

南 居留地では特に美化の飾花の問題を扱う、環境委員会というのをつくっています。環境委員会は3つの柱があり、1つ目は植樹をする緑化委員会。2つ目はクリーン作戦で、清掃作戦を年2回やっています。3番目は駐車、アイドリングストップなど、車の関係の活動を中心に行っています。

久野 山手幹線から南、高架下商店街を含めた商店街では、最初車道と歩道の所に垣根みたいな物



トアロード地区
まちづくり協議会
会長 上根 保さん

神戸市建設局長
村戸靖男さん

北野・山本地区を
まもり、
そだてる会
会長 浅木隆子さん

神戸市助役
松下 紳宏さん



三宮あじさい通り商店街
振興会
内田 嵩さん



神戸市都市計画総局長
伊賀 俊昭さん



株式会社ハーバランド情報
センター代表取締役支配人
平山 敏さん



三宮阪急前商店街
振興組合 理事長
久野 茂樹さん



みなと元町タウン協議会 会長、
元町商店街連合会 会長
奈良山 喬一さん



旧居留地連絡協議会副会長
南 嘉明さん



三宮センター街2丁目商
店街振興組合 理事長
久利 計一さん



三宮中央通り
まちづくり協議会 会長
永田 耕一さん



神戸市中央区長
片瀬 範雄さん



三宮南まちづくり協議会
美緑化部 幸一さん
吉川



三宮あじさい通り
商店街振興会 会長
瀬川 敬之輔さん

を作りました。なかなかいいと思
っていたのですが、夜になると下
半身が見えないから小便するのに
ちようどいいのです。(笑)これ
はタメだということになりました
た。次に花壇にして低木を植えた
のですが、低木を植えたら今度、
ゴミを捨てるのにちようどいいと
なるのです。今現在は、間隔をお
いて並木になっています。だけど
それもよく育ちましてアーケード
の水がつまって漏れるような状態
なのです。
片瀬 地域の皆様方が、道路は自
分たちのものという意識を持って
頂けたら非常にありがたいです
ね。道路をもう少し市民の皆様で
自由に使って頂くことがいいので
はないかなと思っています。それ
と「美しいまち」ということでは、
商業地の自転車をどうするか、放
置自転車は電車通勤の方だけでな
く、買い物客や店舗や会社にお勤

めの方々のもの、それらが全部置
かれていたから、どうしてもいい
のか相談させて頂きたいと思っ
ています。

奈良山 みなと元町地区では、平
成13年に地下鉄のみなど元町駅が
できた時に、みなと元町駅と元町
商店街の間にプラランターを置きま
した。それと元町商店街では、去
年から神戸市さんの方針に従って
花とみどりを飾ろうということ
で、夏からプラランターを設置し、
その一番上には花を飾り、横には
自転車の通行禁止という言葉を入
れたのです。

村戸 違法駐輪の問題について
は、禁止区域を決めて即時撤去し
ておりますが、最寄りのご商売の
関係で、我々が即時撤去すると苦
情があるのです。地域の方々と一
緒になって考えてみる必要があり
ます。それから張り紙、貼り札が
非常に多くなっていますが、私ど
もの位置付けは、それらはゴミで
す。すぐ取るということでは対処し
ているのですが、逆にゴミ扱いを
している以上、処罰的なものとい
うのは難しいのです。落書きの問
題につきましても、イタチこっこ
ですが、粘り強くということでも今
やりつつあります。今後の議論の
中でそういう問題も含めて、いろ
いろなアドバイスを頂ければなど
思っております。

内田 あじさい通りが旧西国街道
ということで、西国街道まちづく
りの会というのが2年ほど前に発
足させました。それで小イベント
等もやってきましたが途中で止ま
っているような状態です。それに
見合うような木や花、標識とかそ
ういったものを同時にまた一度や
り直したいなと思っています。

吉川 私どもの地区は終戦後、進
駐軍に摂取されていた関係で、開
発が遅れた地区です。最近、よく
雑誌・テレビ等に取り上げられ、
いろいろな店が載っております。
これから楽しみなまちですが、花
は非常に少ないのですよ。

永田 三宮中央通りもまだこれか
ら何をしていくかという状況にあ
るのですが、早くに神戸市の「花
と緑まち推進センター」との間で
協定を結び、花苗を年3回提供し
てもらっています。

平山 ハーバーランドのテーマは
花と光です。地域の中では各スポ
ットで花があります。特にキャナ
ルガーデンでは、通年いろいろな変
えながらやっています。ハーバー
ランドの地域的な特徴もあるのか
と思うのですが、潮風が随分きつ
くて花がすぐ枯れやすいようで
す。屋内では乾燥しやすいので随
分水をやったりというようなこと
で手間隙がかかり、年間通すと手
間とお金が随分かかるのが問題と

なっていますね。

浅木 北野町には「まもり、そだ
てる会」があります。観光客が増
え始めた時、はじめはトイレ問題
とか、公害に対する守りばかりで
した。育てる部分でまず一番にあ
げたのが、花を飾ってまちをきれ
いにするのでした。きれいなま
ちには、皆がゴミを捨てなくなり、
違法駐車もしにくくなるという前
向きの姿勢で取り組んできたので
すよ。

上根 トアロードは北が住宅地で
真ん中が商業地と住宅が混在、南
は商業地という風に分かれていま
す。まず北から真ん中にかけての
部分は、フランスのモンテーニユ
通りを思い出します。モンテーニ
ユ通りは上の方には知識人とか有
名人が住んでおります。各階のベ
ランダに、同じ色の花がちよつと
そろって並んでいるのです。あの
光景には、まちのコモンセンスが
非常に重んじられていると感じま
すね。

久利 センター街は店舗の入れ代
わりがずいぶんあります。新しく
出店されるテナントの方々には、
必ず正副理事長でオリエンテーシ
ョンをしております。かつてこの
まちはどうかたちで出来あが
ってきたのか、現在何をやってい
るのか、そして今後どういう形に
していきたいのか、出店される

方々にしつかりご理解頂かなけれ
ば、まちづくりは出来ないのだと
思いますね。

各地域から神戸全体に広がる
花とみどりのまちづくり

上根 住宅地と商業地が混在して
いる所では、花を出していると、
何処かのおばちゃんや店の人が出
て来て一緒に花作りをしはじめま
す。花のパワーはものすごいと思
いますね。

久野 私の地域は夜の方が人が多
く、花となると非常に難しい所で
す。

南 居留地でも不法駐車や不法
駐輪が大きな問題になっています
が、自転車やバイクが停められな
いというもうひとつの意味を理解
して頂き、プランターを設置して
頂いています。

浅木 北野町は、今は花があふれ
ています。北野の自治会からも花
とみどりを増やす運動という名前
において、1年に1回花の苗を配
ったり、土を配ったり、メンテナ
ンスを教えながら、まちの中の花
を育ててきたのです。それに北野
坂のインフィオラータも大盛況で
した。

奈良山 毎月1回づつ花を変えて
いるのですが、神戸に來られる観
光客の方々からは非常に好評で、

夜には各お店に入れて頂くことで、完全な形で美化につながっているのではないかと思っております。

瀬川 私達の商店街では早くから市民花壇とか街のクリーン作戦などをやってきました。その集大成がインフィオラータ神戸三宮東です。道路を使うイベントなので、地元業者もイベント中は何も言わずにのほりや看板を片付けてくれるのです。しかしイベントが終



わるとまた戻ってしまいます。除々に花壇や管理等含めて、皆で話合っていかなければと思っております。

吉川 昨年度宝くじの助成金を頂き、南向き一方通行の道路にプラントを43個設置しました。今年には神戸市さんの市民花壇の制度で援助を頂き、メンテナンスしていきたいと思っております。今後こういった助成がある度に花とみどりの活動を広めていきたいですね。久利 まちづくりの中心に花とみどりがあります。それと共に私の地域では彫刻をひとつのキーにしております、ゴミ箱を彫刻でつくろうと考えているのです。本来ゴミ箱のないまちが一番いいとは思っておりまして、皆が持つて帰るべきなのです。皆さんがポイ捨てしなくなった時にその吸殻を捨てる部分を閉じます。それからゴミを捨てなくなった時にゴミを捨てる場所を閉じて、初めてその彫刻は完成するというような作品です。

永田 道がきれいになった事で、ゴミは実際に減りましたね。それぞれの店舗の方も掃除しようと思わってきました。そして花が咲いたことで、更にきれいにしようという意識が出てきて、道全体をきれいなままで推移することができています。ただこれをそのまま置いていても何の意味もないの

で、これをどうやって更に良いものにしていくのが大事です。

平山 ハーバーランドは企業さんがほとんどですから、季節的なイベントには販促費から出るのですが、通年を通じてそのようなことをやるというのは、完全に企業のアイデンティに負う所が多く、なかなか管理費を捻出するのが難しい。都市に花の回廊をつくることにしても、あまりはじめから無理をせず、やれる範囲のことを拡大してゆき、定着させて行くということに力点をおくべきではないだろうかと思っております。

伊賀 毎朝歩いて出勤しているのですが、店の前を必ず掃いて、水打ちをし、カラー舗装を拭いておられる店舗が増えています。地域の皆さん方が、自分の周りをきれいにしようという動きが出てきています。非常に心清しく毎朝歩いております。それを全的にみんなと一緒に広められれば、素晴らしいなと思っております。

松下 地域ごとでいろんな工夫がされて、特徴を出されてやっていると全体がよくなります。皆さんの希望ご意見を伺いながら、市としても提案ができるように考えていきたいと思っております。我々も充分みなさんのご意向承って、やれるものはどんどんやっていこうという気持ちです。

兵庫県公館 **ふるさと兵庫の文化遺産** 百年の歩みと新たな出発

兵庫県公館は、明治35年(1902年)、明治を代表する建築家山口半六氏の設計により4代目県庁舎として完成してから100年が経過。今年1月には、国の登録有形文化財に指定された。これを機に、県民に理解を深めてもらおうと、県政資料館部門の展示内容をリニューアルするとともに、多彩な記念イベントを11月まで開催する。



明治35年に4代目県庁舎として誕生した兵庫県公館

石造り、ドーム状の大屋根などフランス・ルネサンス様式の優雅な建築美は、当時の人々の大きな感動を呼んだといわれている県公館。迎賓館部門と県政資料館部門に分かれ、百年の節目に合わせて刷新された県政資料館部門では、テーマごとに貴重な資料が公開され、目で見て楽しめる展示となっている。

「兵庫の歩み」では、明治三十五年に完成した建物の創立当時の姿をそのまま模型で再現。初代県知事を務めた伊藤博文以降の歴代知事を紹介するなど、県の誕生から現在までの県政の歩みを、歴史的資料や映像で紹介している。

「兵庫の魅力」では、兵庫の豊かな自然やそこに息づく伝統文化を紹介するとともに、丹波焼、淡路島のいぶし瓦など各地の伝統工芸品を一堂に集めている。

「兵庫の文化」では、兵庫県ゆかりの芸術家の美術品を展示。現在は、洋画家の南和好氏(平成十一年度兵庫県文化賞受賞者)の作品が展示されている(七月末まで)。

その他にも、兵庫県と友好・姉妹提携州省との交流を紹介する「兵庫の国際交流」や県公館の概要を紹介する「ミニ・シアター」も設けており、県政の取り組みをより深く理解することができる。

また、迎賓館部門の各部屋には、小磯良平の作品をはじめ、兵庫県文化賞受賞者による県公館所蔵の美術品が展示されている。

記念イベントは十一月まで開催。県内で活躍する文化団体の催しや名産の販売なども行い、兵庫の魅力をPRしていく。ぜひとも足を運んでおきたい催しだ。



夜間のライトアップは11月末まで行われ
また違った雰囲気を楽しめる



県政の歴史を振り返る「兵庫の歩み」



フランス・ルネサンス様式の威光を誇る



今年1月、登録有形文化財に



県の工芸品が揃う「兵庫の魅力」



初代知事・伊藤博文の顔も

イベント実施予定一覧

イベント名	実施日
少年の主張兵庫県大会	9月28日(日)
のじぎくサロンコンサート	9月予定
ふれあいの祭典 兵庫県いけばな展(公館展)	10月18日(土)、19日(日)
兵庫県文化賞受賞者小品展	10月24日(金)～27日(月)
ふれあいの祭典 大茶会	10月25日(土)
歴史文化遺産活用フォーラム	10月26日(日)
歴史的建築物シンポジウム	10月下旬
兵庫のまちなみ100選	10月下旬～11月上旬
ひょうごゆかりの百人展	11月上旬
ひょうごツーリズムパネル展	11月20日(木)～12月1日(月)
ひょうごふるさと市	11月20日(木)、21日(金)
親子で学ぼうふるさと歴史 -公館見学	5月～11月、随時

- お問い合わせ先
- ・ 県秘書課 (公館) ☎078 (362) 3823
- ・ 最新情報は、ホームページで随時お知らせいたします。 (<http://web.pref.hyogo.jp/hishoka/event/>)
- ・ イベントの実施日等については、変更することがありますので、あらかじめご確認をお願いします。



	入館時間	入館場所
平日	午前9時～午後5時	県政資料館及びイベント実施場所
土曜日 (一般開放)	午前10時～午後4時	迎賓館及び 県政資料館
日曜・祝日	原則として閉館。 ただし、イベント開催時は開館します。	